

# Tokai

広報とうかい  
人・自然・文化が響き合うまち

March [No.793]

3・10

Bi-monthly Magazine  
for The People of Tokai

2011年 [平成23年]

## Contents [3月の主な話題]

- 村立小中学校と幼稚園等の耐震化計画等をお知らせします……………2  
平成23年度も学校施設の  
早期耐震化を進めていきます
- “東海村と茨城大学との連携協力”……………4  
公開講座「原子力施設と地域社会」  
～平成22年度の公開講座を終えて～
- 「国民健康保険被保険者証」(保険証)の更新時期です……………5
- いんふおめーしょん……………11  
「総合計画シンポジウム」、  
「東海村少年少女合唱団」第29回定期演奏会開催ほか
- わが家の子育て奮戦記……………14  
[村松] 水越満理子さん・彩歌ちゃん・颯人くん



# 村立小中学校と幼稚園等の耐震化計画等をお知らせします

学校施設は、児童・生徒等が1日の大半を過ごす活動の場であるとともに、非常・災害時には地域住民の避難所としての役割を果たさなければならない施設であることから、その安全性は特に重要となります。

村(教育委員会)では、平成21年3月10日発行の「広報とうかい」(2～5ページ)で村立小中学校と幼稚園の耐震化状況・耐震化計画を公表し、学校施設の早期耐震化を進めてきました。このたび、平成21年度に行った「耐震診断」(保育所を含む)の結果と築年数、老朽化の状況を踏まえて、あらためて耐震化計画の見直しを行いましたのでお知らせします。

## ●村立小中学校と幼稚園等の耐震化状況・耐震化計画(平成23年2月現在)

| 学校等名   | 施設名         | 面積     | 建築年月     | 耐震基準 | 耐震指標(Is値) |      | 耐震化 | 耐震化計画          |
|--------|-------------|--------|----------|------|-----------|------|-----|----------------|
|        |             |        |          |      | X方向※      | Y方向※ |     |                |
| 白方小学校  | 特別教室棟       | 3,195㎡ | 平成21年10月 | 新    | —         | —    | 済   | —              |
|        | 特別支援棟       | 2,596㎡ |          |      |           |      |     |                |
|        | 多目的教室棟      | 287㎡   |          |      |           |      |     |                |
|        | 普通教室棟(4棟)   | 2,108㎡ |          |      |           |      |     |                |
|        | 体育館         | 1,385㎡ |          |      |           |      |     |                |
| 照沼小学校  | 校舎・管理棟      | 1,758㎡ | 昭和37年3月  | 旧    | —         | —    | 未   | 建て替え           |
|        | 校舎          | 19㎡    | 昭和38年3月  | 旧    | —         | —    | 未   |                |
|        | 便所棟         | 91㎡    | 昭和53年3月  | 旧    | —         | —    | 未   |                |
|        | 特別教室棟       | 238㎡   | 昭和60年3月  | 新    | —         | —    | 済   |                |
|        | 体育館         | 696㎡   | 昭和51年7月  | 旧    | —         | —    | 未   |                |
| 中丸小学校  | 校舎          | 2,240㎡ | 昭和45年8月  | 旧    | 0.36      | 0.37 | 未   | 建て替え           |
|        | 管理棟         | 221㎡   |          |      | 0.63      | 0.50 | 未   |                |
|        | 校舎          | 318㎡   | 昭和58年3月  | 新    | —         | —    | 済   |                |
|        | 校舎(新プレハブ校舎) | 695㎡   | 平成20年4月  | 新    | —         | —    | 済   |                |
|        | 体育館         | 602㎡   | 昭和46年10月 | 旧    | 0.25      | 0.49 | 未   |                |
| 石神小学校  | 校舎(4棟)      | 5,434㎡ | 平成15年12月 | 新    | —         | —    | 済   | —              |
|        | 体育館         | 1,359㎡ |          |      |           |      |     |                |
| 舟石川小学校 | 校舎・管理棟      | 2,866㎡ | 昭和56年3月  | 新    | —         | —    | 済   | —              |
|        | 特別教室棟       | 884㎡   |          |      |           |      |     |                |
|        | 校舎(昇降口)     | 197㎡   |          |      |           |      |     |                |
|        | 体育館         | 816㎡   |          |      |           |      |     |                |
| 村松小学校  | 校舎          | 3,740㎡ | 昭和57年3月  | 新    | —         | —    | 済   | —              |
|        | 体育館         | 815㎡   |          |      |           |      |     |                |
| 東海中学校  | 校舎          | 1,197㎡ | 昭和40年3月  | 旧    | 0.29      | 0.63 | 未   | 耐震補強           |
|        | 特別教室棟       | 567㎡   |          |      | 0.45      | 1.26 | 未   |                |
|        | 校舎          | 1,955㎡ | 昭和40年12月 | 旧    | 0.29      | 0.63 | 未   |                |
|        | 技術棟         | 284㎡   | 昭和53年2月  | 旧    | 0.87      | 1.85 | 済   | —              |
|        | 体育館         | 1,103㎡ | 平成8年2月   | 新    | —         | —    | 済   |                |
|        | 校舎(新プレハブ校舎) | 929㎡   | 平成20年3月  | 新    | —         | —    | 済   |                |
| 東海南中学校 | 校舎          | 3,517㎡ | 昭和53年7月  | 旧    | 0.37      | 0.67 | 済   | 平成17・18年度に耐震化  |
|        | 校舎          | 1,087㎡ |          |      | 0.62      | 0.85 | 済   |                |
|        | 技術棟         | 284㎡   |          |      | 0.22      | 0.93 | 未   | 耐震補強           |
|        | 校舎          | 880㎡   | 昭和57年3月  | 新    | —         | —    | 済   | —              |
| 村松幼稚園  | 園舎          | 1,184㎡ | 昭和54年3月  | 旧    | 0.79      | 0.43 | 済   | 平成18年度に耐震化     |
|        | 体育館         | 1,970㎡ | 平成元年3月   | 新    | —         | —    | 済   | —              |
| 石神幼稚園  | 園舎          | 288㎡   | 昭和49年3月  | 旧    | 0.11      | 0.62 | 未   | 幼保一元化施設として建て替え |
|        | 園舎          | 203㎡   | 昭和55年2月  | 旧    | 1.50      | 2.27 | 済   |                |
| 舟石川幼稚園 | 園舎          | 482㎡   | 昭和48年3月  | 旧    | 0.16      | 0.73 | 未   | 耐震補強           |
| 宿幼稚園   | 園舎          | 343㎡   | 昭和49年3月  | 旧    | 1.17      | 0.08 | 未   | 幼保一元化施設として建て替え |
| 須和間幼稚園 | 園舎          | 508㎡   | 昭和50年3月  | 旧    | 0.32      | 0.28 | 未   | 耐震補強           |
| 百塚保育所  | 保育室棟        | 1,121㎡ | 平成10年3月  | 新    | —         | —    | 済   | —              |
| 村松保育所  | 保育室棟        | 529㎡   | 昭和49年6月  | 旧    | 0.40      | 0.37 | 未   | 幼保一元化施設として建て替え |
| 舟石川保育所 | 保育室棟        | 508㎡   | 昭和50年4月  | 旧    | 0.94      | 0.41 | 未   | 幼保一元化施設として建て替え |

※建物を真上から平面的に見たとき、長い辺の方向をX方向、短い辺の方向をY方向とする。

### ●「旧耐震基準」と「新耐震基準」

昭和53年6月の「宮城県沖地震」等の大規模な被害地震を教訓に建築基準法施行令が改正され、建築物の構造計算等の基準等が昭和56年6月に見直されました。これにより、昭和56年までの基準を「旧耐震基準」、昭和57年以降の基準を「新耐震基準」と呼ぶようになりました。なお、「新耐震基準」による建物は、平成7年1月の「兵庫県南部地震」（阪神・淡路大震災）で観測した最大震度7（M7.3）においても被害が少なかったとされており、現在はこの基準がおおむね妥当であると考えられています。

### ●耐震化（耐震診断）の対象となる建物とは…

文部科学省告示では、「旧耐震基準」の建物のうち▼木造以外の校舎等で階数が2以上または床面積の合計が200㎡を超えるもの▼木造の校舎等で階数が2以上または床面積が500㎡を超えるもの——としています。

### ●「Is値」（構造耐震指標）とは…

地震の揺れに耐えられる建物の強度や地震の揺れを吸収する建物の粘り強さに建物の形状・経年変化を考慮して数値化した、建物の地震性能を判断するための値です。国土交通省ではIs値0.6以上を安全の目安としています（文部科学省では、補強後のIs値0.7以上を耐震改修補助の要件としています）。このIs値は、値が大きほど耐震性能が高いことを表し、震度6強の地震の振動・衝撃があった場合▼Is値0.3未満は倒壊等の危険性が高い▼Is値0.3以上0.6未満は倒壊等の危険性がある▼Is値0.6以上は倒壊等の危険性が低い——とされています。なお、この基準を下回る建物であっても、中規模程度の地震では損壊しない設計となっています。

### ●村立小中学校と幼稚園等の耐震化状況・耐震化計画（右表）の解説

※耐震化計画は、設計の結果等による見直しによって変更が生じる場合があります。

#### ■白方・石神・舟石川・村松小学校、村松幼稚園、百塚保育所

すべてが「新耐震基準」による建物となっており、耐震化が図られています。

#### ■照沼小学校

特別教室棟を除き、「旧耐震基準」による建物です。施設の老朽化等に伴い、平成23年度から現在の照沼小学校敷地内で建て替え工事に着手し、平成24年度グラウンド整備工事は平成25年度の工事完了をもって、耐震化が図られることになります。

#### ■中丸小学校

一部の校舎を除き、「旧耐震基準」による建物です。平成16年度に行った「耐震診断」の結果は、安全の目安を下回り、耐震改修を必要とすることから、平成25・26年度に建て替え工事を行うことで、耐震化を図る予定です。なお、体育館はこれに先行して、建て替え工事に着手しており、平成23年度の工事完了をもって、耐震化が図られることになります。

#### ■東海中学校

一部の校舎と体育館を除き、「旧耐震基準」による建物です。平成16年度に行った校舎と特別教室棟の「耐震診断」の結果は、安全の目安を下回り、耐震改修を必要とすることから、平成23・24年度に耐震補強工事を行うことで、耐震化を図る予定です。

平成21年度に行った技術棟の「耐震診断」の結果は、「新耐震基準」と同等以上の判定が得られており、耐震化が図られています。

#### ■東海南中学校

一部の校舎を除き、「旧耐震基準」による建物です。平成14年度に行った校舎と体育館の「耐震診断」の結果は、安全の目安を下回り、耐震改修を必要とすることから、平成17・18年度に耐震補強工事を行い、耐震化が図られています。平成21年度に行った技術棟の「耐震診断」の結果は、安全の目安を下回り、耐震改修を必要とすることから、平成23年度に耐震補強工事を行うことで、耐震化を図る予定です。

#### ■石神・舟石川・宿・須和間幼稚園、村松・舟石川保育所

平成21年度に行った「耐震診断」の結果は、石神幼稚園の一部の園舎を除き、安全の目安を下回り、耐震改修を必要とすることから、平成23年度から順に舟石川幼稚園、須和間幼稚園の耐震補強工事を行います。また、宿幼稚園・村松保育所、石神幼稚園・舟石川保育所については、現在幼稚園・保育所の一元化に向けた検討を進めており、平成23年度から耐震化に向けた具体的な検討も同時に進め、幼稚園、保育所の早期耐震化を図っていく予定です。

# 公開講座「原子力施設と地域社会」 〜平成22年度の公開講座を終えて〜

村では、まちづくりや地域の課題解決、文化・スポーツの振興、人材の相互活用・交流促進等を目的に、国立大  
学法人茨城大学との間で「東海村と茨城大学との連携協力協定」を結んでいます。その一つとして、毎年、原子  
力に関するテーマを取り上げた公開講座、「原子力施設と地域社会」を開催しています。今回は、2月に開催さ  
れた公開講座の講師の一人、熊沢紀之さんからの寄稿を紹介します。

問い合わせ▼政策推進課政策推進担当(☎282局1711 内線1331)

## 衝撃的な出来事： 今後も原子力に関する議論を

茨城大学工学部准教授 熊沢紀之

東海村と茨城大学との連携による公開講座  
「原子力施設と地域社会」(2月12・13日：テクノ  
交流館リコッティ、2月19・20日：茨城大学)を  
今年も開催し、無事終了することができました。  
これも、村上村長をはじめ、講座を引き受けて  
いただいた講師陣の皆さん、そして運営を支え  
ていただいた村職員の方々のおかげと心から感  
謝しています。

さて、臨界事故以来10年以上にわたって続け  
ている公開講座ですが、内容は年ごとに少しづ  
つ変化しています。例えば、昨年から事故後  
に設立された原子力安全保安院東海・大洗事業  
所から講師を派遣していただいています。また、  
今年も、風力発電について、世界と茨城県の状  
況を比較した講演や原子力技術者として働きな

がら社会人入学し、原子力の市民社会への共  
生をテーマに茨城大学で修士号を取得された  
方の講演も新たに加まりました。

これからは少しずつ変化していくことと思いま  
すが、臨界事故により尊い命が失われたことや  
多くの住民が被ばくし、健康をおびやかされた  
こと、風評被害により痛手を受けたことは決し  
て忘れてはなりません。そのためにも、この公開  
講座のような学生、市民、行政、原子力事業者  
が原子力に関するテーマを自由に議論できる場  
を今後も作り続けていく必要があると思います。

このように、原子力の平和利用について、ま  
ちぐるみで議論する一方で、衝撃的な出来事が  
ありました。それは、平成22年10月3日に放送  
されたNHKの「スクープドキュメント」核を  
求めた日本〜被爆国の知られざる真実〜の内  
容です。昭和44年2月に、日本と当時の西ドイ  
ツの外交官らとの間で、核保有を求めめる極秘の

協議が行われていたというものでした。インタ  
ビューに答えたのは、元外務省事務次官の村田  
良平氏(平成22年3月18日死去)です。この放送  
を重視した前原外務大臣は、事実関係について  
調査を指示し、同年11月29日、外務省からその  
調査報告書が提出、公開されました。報告書に  
よると、「報道されたような内容に関連する発  
言が何らかの形でなされていた可能性を完全に  
排除することはできない」としています。

このことは過去の問題として片付けられるも  
のではなく、現在、そして未来にわたって議論  
し、検討していかなければならない重要な課題  
だと思っています。

来年度もこの課題を含め、原子力に関する  
テーマを取り入れた公開講座を考えています。  
自由な場で学生、住民を含めて議論したいと思  
いますので、今後も、皆さんの積極的な参加を  
お願いします。



# ず〜むあつぱ 「まちの風景」



環境問題についてパネルで学びながら、クイズに挑戦しました



基調講演では赤星たみ子さん(漫画家)が「物は使わないと生きない」と話し、さまざまな生活の知恵を紹介しました

## ●家庭でも実践! 今後につながるフェスタに

2月19日、総合体育館で「とうかい環境フェスタ」が開催されました。これはとうかい環境フォーラム実行委員会が中心となり、環境問題を皆で考えようと開催しているもので、環境問題に取り組む27の企業や団体がブースを設置し、実験や実演、パネルを通して日ごろの活動を紹介しました。また、エコグッズを作ったり、環境に配慮した商品を景品とする抽選会を実施したりと、エコグッズを使うきっかけをつくろうという取り組みも——実行委員長の久保田昌宏さんは「年々環境問題への意識が向上していると感じています。ここで感じたこと体験したことを、ぜひ各家庭で実践してってください」とあいさつし、フェスタをきっかけに、環境への取り組みが広がっていくことを期待しました。



エコキャンドル作りでは、ろうを溶かして、好きな色のキャンドルに変身させました



## ●地域福祉の発展と向上に長年尽力

2月24日、東海村民生委員・児童委員として30年以上にわたり活動を続けてきた岸三男さん(白方中央)が「民間自治功労者表彰」を受賞しました。この表彰は、地域の発展に貢献した方々に県市町村会から贈られるもので、岸さんは、地域での長年にわたる献身的な活動や委員の育成等、地域福祉の発展に尽力してきた功績が認められました。村長に報告に訪れた岸さんは「民生委員・児童委員としてこの賞をいただくことができ、とても光栄です。これは私だけでなく、委員の方々の日ごろの地域での活動が認められたものと思っています」と喜びを語るとともに「受賞に恥じないよう微力ながら自治の推進に協力していきたいです」と今後への思いを述べました。

## ●村の教育のさらなる発展を目指して…

2月18日、東海文化センターで「東海村教育振興大会」が開催されました。式典では、スポーツや芸術・文化で功績を収めた小中学生や教育に尽力した方々に表彰状や感謝状が贈られ、日ごろの努力と教育の発展に寄与したことへの敬意が表されました。続く講演では、杉浦健さん(近畿大学教職教育部准教授)が“やる気”を木に例えながら、幹を育てるためには“やる意味”を見だしていく必要があるとし、「意味は“ない”と思った瞬間なくなってしまう。意味を探し続け、行動に移していくことが大切です」と講演——来場した教育関係者をはじめ、多くの住民は、教育について考えるひとときとなりました。



式典後には茨城県吹奏楽コンクール銀賞等、数々の成績を収めた村松小学校吹奏楽部の演奏も

参加費無料



# 「エンジヨイヘルスアップ」の参加方法が変わります！

運動習慣を身に付け、自分に合った運動を生涯続けていくきっかけをつくることを目的に実施している「エンジヨイヘルスアップ」―窓口が保健センターからスマイルTOKA―に変わります。初めての方でも参加しやすい内容ですので、生活習慣病予防と運動習慣の習得にご参加ください。

**日程等**▼各月25日発行の

「広報とつかい(お知らせ版)」でお知らせします。



**対象**▼村内在住で40歳から64歳までの方  
**内容**▼ストレッチ・ヨガ・ステップエクササイズなど

**講師**▼皆神美由紀さん(JSRコンテシヨニングトレーナー)、杉山章子さん(健康支援トレーナー)、高畑和代さん(健康運動指導士) ※講師によりプログラムが異なりますので、すべての講師を体験してみることをお勧めします。

**その他**▼自発的な運動を推進するため、申込日から2年間を有効期間とする回数制限を設けます。規定回(39回)または有効期間日に達した時点で終了となります。なお、終了日から1年間は参加できません。

**申し込み**▼3月13日(日)以降(月曜日を除く)の午前9時～午後5時に総合体育館窓口へ申し込みください。

**問い合わせ**▼スマイルTOKA事務局(総合体育館内 ☎297局4370)

## STATION GALLERY

- 開館時間 午前10時～午後7時
- 場 所 JR東海駅(駅舎1・2階)
- 問い合わせ 東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

### ▼ギャラリーA (2階)

3月13日(日)～19日(土)

#### かな書道 茨城藍筍会展

※最終日は午後3時閉館



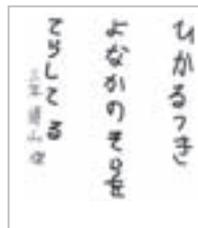
清水透石さん(日展評議員)を会長とする「藍筍会」に所属して勉強する県内在住者による書展です。平安仮名を基礎とし、大字で表現することを学んでおり、近年は、調和体の作品にも挑戦しています。「かな書」の多彩な表現をお楽しみください。

### ▼ギャラリーB (1階)

3月13日(日)～26日(土)

#### かけはし展II

※最終日は午後1時閉館



詩：須山傑さん  
(村松小学校3年)

詩や作文、俳句等から得たイメージを、絵画や写真・書・音楽・工芸等、それぞれが得意とする分野で表現します。参加者は一般公募した園児から70代までの約80人。それぞれの日常が垣間見られる文章と、多彩な表現をお楽しみください。

3月20日(日)～26日(土)

#### 墨・KOKORO展

※最終日は午後2時30分閉館



川又南岳<sup>なんがく</sup>さんの教えを受けた茨城大学書道部の卒業生による書展です。出品者それぞれが、古典の臨書を基本に置き、独自性を組み入れた創作を行っています。顧問・川又南岳さんの賛助出品もあります。

4月3日(日)～9日(土)

#### 第10回門前由弘絵画展

開館時間：午前10時～午後6時 ※最終日は午後3時閉館



石神の地に在住して43年を迎える門前由弘<sup>もんぜん</sup>さんの個展。地域での取材を基にしたイメージ画や、人物をテーマにした群像、海外から得たモチーフなどを総括した油彩・水彩・パステルなどの作品約30点を展示します。



## 「国民健康保険被保険者証」(保険証)の更新時期です!!

現在使用されている国民健康保険被保険者証(保険証)の有効期限は3月31日までです。更新時期を迎えますので、世帯主の方へ平成23年度の新しい保険証を郵送(簡易書留)します。不在で3月30日(水)までに受け取ることができなかった場合は、3月31日(木)の午後1時以降にお渡しできませんので、郵便局発行の「不在票」と印鑑を持参の上、保健年金課へお越しください。

▼被保険者の皆さんへ ①新しい保険証の「住所」「氏名」「性別」「生年月日」等を必ず確認してください。記載内容に誤りがある場合や、世帯の中ほかの健康保険に加入している方がいる場合は、保健年金課へ届け出てください。②4月になりましたら、今までの保険証ははさみなどで裁断し破棄するか、保健年金課へ返却してください。

▼学生の保険証交付について 進学等で、村外へ住民票を移した場合でも、村の保険証の交付を

受けることができます。平成23年度の「在学証明書」と印鑑を持参の上、保健年金課へ申請してください。

### 70歳から74歳までの方で1割負担の方は、1年間据え置きに

70歳から74歳までの方のうち、医療機関での窓口負担が1割の方は、平成23年4月から2割負担となっていました。平成24年3月まで1割負担に据え置かれることになりました。これに伴い、現在1割負担の「高齢受給者証」をお持ちの方には、保険証と一緒に、7月31日まで有効期限とする新しい「高齢受給者証」を郵送します。なお、3割負担の方に変更はありません。※平成23年8月以降については、すべての方を対象に負担割合の判定を再度行い、平成23年7月下旬に新しい負担割合が記載された「高齢受給者証」を郵送します。

### 問い合わせ

保健年金課 国保年金担当 ☎282  
局17111 内線1132

## 楽しいひととき♪

# 毎週火・金曜日は“楽楽茶の間”の日

## 楽しい仲間♪

## 楽しく元気に長生きを♪



村では高齢者の方々に、いつまでも健康で生き生きとした生活が送れるように「生きがづくり支援事業」をNPO法人「楽楽茶の間」に委託し、なごみ・総合支援センターや村内のコミュニティセンター、各集会所で毎週火曜日と金曜日に開催しています。

～午前10時から午後3時まで、みんなで手作りの昼食を取りながらワイワイと!!～

「楽楽茶の間」では、折り紙、絵手紙、手芸・編み物、囲碁・将棋、シルバーリハビリ体操、グラウンドゴルフ、ゲームといったものからベタンクまで、さまざまな活動を行っています。中にはハーモニカの伴奏で昭和の歌謡曲や童謡等(軍歌もあります)と一緒に歌ったりというものも——。お茶を飲みながら、みんなで一緒に会話を楽しみ、友達をつくりませんか? それぞれ思い思いのひとときを仲間と一緒に過ごしてみましょ。楽しいことは“いいこと”です!



村にお住まいの65歳以上の方ならどなたでも参加できます。参加費は1人1回につき350円(昼食代として)です。いつまでも元気で自分らしく楽しい生活を送りましょ。



問い合わせ ● なごみ・総合支援センター ☎287-2525

# 国民年金 だより 平成23年度の国民年金 保険料が改定されました



■4月からの国民年金保険料は、

月額1万5020円に

平成23年度の国民年金保険料は前年度より80円引き下げられ、月額1万5020円となりました。

## ■納付方法

保険料の納付方法には以下の3種類があります。なお、保険料は納付期限から2年を過ぎると納められなくなりますのでご注意ください。

### ①納付書による納付

毎年4月の月上旬に、日本年金機構から1年分の「納付書」が郵送されますので、当月分を翌月の末日までに納めましょう。また、1年・半年前納を利用すると割引になります。納付の窓口は、金融機関(ゆうちょ銀行を含む)またはコンビニエンスストアとなっています。納付書を紛失してしまつた場合は再発行ができますので、年金事務所(ねんきんダイヤル)へお問い合わせください。

### ②口座振替による納付

金融機関からの口座振替を設定すると、納め忘れや納付の手間がなく便利です。申し込みには、通帳届け出印・納付書を持参の上、金融機関(ゆうちょ銀行を含む)、または年金事務所へお越しください。

### ③クレジットカードによる納付

年金事務所へ申し込んでください。

▼問い合わせ ねんきんダイヤル(☎0570・05・1165)、保健年金課国保年金担当

(☎282局17111 内線1133)

指導者からのメッセージ

## 少年育成 体験記

PART. 113



### ボーイスカウトの指導者として

ボーイスカウト日立第7団ビーバー隊副長 村松 加葉田 究

皆さん、ボーイスカウトを知っていますか？この活動は百余年の歴史を持つ世界的な教育運動であり、主に野外での活動を通して、心身共に健康な青少年の育成を目指すものです。その構成は、スカウト青少年加盟員の年代別にビーバー隊、カブ隊、ボーイス隊、ベンチャー隊、ローパー隊の5部門に分かれています。そして異年齢の子どもたちが集まる小さなグループでの活動を通して、協調性と責任感を養っていきます。

ボーイスカウトの具体的な活動は、工作や野外ゲーム、手旗やロープなどの練習、キャンプ生活の基本等を勉強します。ボーイスカウトには男の子も女の子も参加でき、その指導には専門の訓練を受けた成人ボランティアが当たります。私は、息子が小学1年生の時にビーバー

隊に入隊したのをきっかけに、講習会(1日間)でボーイスカウトの基礎的なことを学び、その理念に引かれてビーバー隊の指導者として登録しました。その後、指導者向けの研修(3泊4日の野営を受講しました。私自身にはスカウト活動(グループで助け合いながら野外活動をやり遂げる)の経験がなかったのですが、研修でその楽しさを体験し、子どもたちにこの楽しさを伝えていきたいと思いました。

私は現在まだ2年目の駆け出し指導者で、スカウトへの指導が至らないことが多々ありますが、団の諸先輩方や親御さんたちに度々助けていただき、感謝しています。スカウトの成長を感じられることが指導者としての何よりの喜びであり、自分自身も成長させてもらっています。今後も、社会への恩返しのもりで、ボーイスカウトを通じた青少年育成活動に取り組んでいきたいと思っています。

日立第7団は、東海村全域と日立市南部地区を対象としており、村内のコミュニティセンターなどで月2回くらい活動しています。悩みはスカウトの数が少ないことで、より効果的な活動にするべく、少しでも人数が増えることを願っています。ボーイスカウトについて興味のある方は、ぜひ「公益財団法人ボーイスカウト日本連盟」のホームページをご覧ください。また、日立第7団の活動の見学もできますので、お気軽に声を掛けてください。

## 有機農業経営者を育成します

農業支援センターでは、有機農業の普及啓発を推進するため、平成21年度から「とうかい環境農業塾」を開催し、講義と実技を組み合わせた講座により、多くの方に有機農業の基礎を学んでいただきました。好評のうちに講座を終了しましたが、受講者からは年間を通して栽培技術を学び、有機栽培の野菜を直売所に出荷して販売したいという声も聞かれました。

このような状況を踏まえ、今年4月からは直売所出荷型の有機農業経営を目指す有機農業者育成の農業経営に衣替えすることといたしました。

この有機農業実践塾の目的と内容は、講座を通して有機栽培に関する技能や知識を習得すると同時に、村が用意した百平方メートルの畑で各自が自由に作物を栽培していただくものです。受講料は無料で、農具や小型機械、育苗用ビニールハウスと畑についても無料で貸し出しますが、講座のテキスト代は実費負担とします。

受講資格は、①村内在住で50歳以上の会社等を退職し農業に専念できる(男女を問いません)②受講終了から3年後には自立して直売所出荷者となることが見込める——を満たす方となります。

受講を希望する方は、3月15日(火)から25日(金)までに農業支援センターに電話でお問い合わせください。定員は10人です。お早めにお申し込みください。

▼問い合わせ 農業支援センター(東海ファーマーズマーケット「にじのなか」内 ☎287局7867)

## なごみチャネル

### 自分のために——みんなの安心 成年後見制度について

成年後見制度とは、認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、判断能力が十分でない場合に、本人を法的に守り、支えるための制度です。例えば、本人に預金の解約、福祉サービス契約を結ぶなどの必要があっても、本人の判断能力が不十分な場合、本人にとって不利益な結果を招く恐れがあります。そのため、本人の判断能力を補うために支援する人が必要になってきます。そこで、家庭裁判所が本人のために支援者(成年後見人・保佐人・補助人。以下、成年後見人等)を選び、この支援者が本人のために活動する仕組みが成年後見制度です。

#### ● 成年後見制度の概要

成年後見制度は、大きく分けると法定後見制度と任意後見制度の2つがあります。

▽法定後見制度…家庭裁判所によって選ばれた本人の代理人(成年後見人等)が、本人の利益を考えながら、契約等の法律行為をしたり、不利益な法律行為を取り消したりすることに よって、本人を保護・支援します。

▽任意後見制度…本人が十分な判断能力があるうちに将来判断能力が低下した場合に備えて、あらかじめ自分で成年後見人等となつて

もらう人と代理してもらう内容について取り決めて契約するものです。

#### ● 成年後見人等には、どのような人がなるの??

成年後見人等には、本人に必要な支援・保護等の事情に応じて、家庭裁判所が選任します。本人の親族以外にも、法律・福祉の専門家等が選ばれる場合もあります。また、成年後見人等が複数人選ばれることもあります。成年後見人等には、本人の財産や支援の内容に応じて、本人の財産の中から報酬が支払われることもあります。

#### ● 制度を利用するには?

本人の住所地を管轄する家庭裁判所に申し立てをします。申し立ては、本人のほかに配偶者や4親等内の親族ができます。また、本人の判断能力が不十分で、かつ、4親等内の親族もない場合は、村長が申し立てをすることもできます。

#### ● 制度の利用支援

なごみでは、成年後見制度の利用や申し立て手続きに関する相談・支援を行っています。また、「東海村成年後見制度利用支援事業」を実施し、成年後見制度の申し立て費用や報酬の負担が困難な方への助成等を通して、制度の利用促進を進めています。成年後見制度に関する質問等がありましたら、お気軽にご相談ください。

#### ● 問い合わせ

なごみ・総合支援センター(☎287局2525)

# 文芸とうかい

【俳句】

摩訶衍の法は百非の第三座

舟石川 辻本 敏江

淋しさに障子閉めてもまださびし

舟石川 舛井 愛子

紅梅に寒き心を癒されて

外宿 照沼あや子

甘さ増し自己主張する冬野菜

東海 佐藤 とよ

身の丈に合うたくらしや風光る

南台 渋谷ひろし

久慈川の氷流るるやカメラ手に

豊白 中島エミ子

嶺の影移り雛の箱閉じる頃

村松 松本 正勝

地球儀の斜めに置かる余寒かな

豊白 小林 久男

すぐ開く婚の知らせや春隣り

村松北 小野寺紀夫

梅の香に笑顔の面を近づけり

外宿 西山 純一

束といて母に一輪黄水仙

緑ヶ丘 田中ミヤ子

【短歌】

われの手に触れんと伸ばす隣席のみ

どり兎そのたび引き戻さるる

村松 高橋 正弘

野も畑も白一面の静かさに休日の朝

心休まる

外宿 小林美代子

昼過ぎに三人娘かしましく仕事に恋

に冬去りぬかも

舟石川 辻本 國男

大雪の除雪作業をたびたびにテレビに見つつ代りてやりたし

照沼 佐藤 昇

春の夜の明りを消して思いおり母の

待つ里明日こそ行かん

内宿 村上 文江

豆まきの声を幾とせ聞きて来し我ひ

たすらに八十路を生きん

外宿 高槌 すみ

稲荷山神社の森の杉古木もみじ通りに

杉花粉飛ぶ

船場 舛井庫之助

それぞれの季節に花咲く庭まぶし絵

を描く友のやさしさにじむ

緑ヶ丘 佐藤 正

雪降りて冷えこむ朝になすことを決

めかねしまま茶啜りおり

須和間 柴山 靖子

この先もバドドウ続くと思いにしに気

付けばわれのひとりなりしよ

白方中央 根本 怜子

年重ね今はまばらな友の会昔話は容

姿かわれど

舟石川 助川今朝吉

福豆を声の大きくまく夫二人元気の

今を感謝す

舟石川 小川志つ江

思ひきり夫が枝をはらひたる庭広々

と明るくなりぬ

村松 桜井 秀子

庭隅で春よいずこと待ち侘し白梅

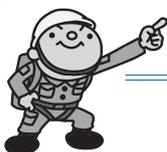
そつと先がけて咲く

南台 根本内俊男



## 原子力・防災マメ知識 ⑭

小さな知識で大きな安心



### 原子力エネルギー学習用 CD と原子力施設住民見学会

村では原子力広報事業の一環として、「原子力学習ソフトCD版」を製作し、村内の小中学校に配布しています。この学習ソフトは、エネルギーと地球環境問題、原子力・放射線の利用、原子力の安全・防災対策等に関して幅広く、子どもたちが楽しみながら学習できるようにクイズ形式で取り上げています。解答にはやさしい解説も付け、理解を深められるようにしました。補助教材として役立つことと期待しています。

村の小中学校では、エネルギーや原子力教育に年間3時間を充て、多くは9月末の「東海村原子力防災週間」のころに実施されています。県が作成した副読本「小中高生のための原子力ブック」もありますが、授業時間数が少ないこともあり、授業時間内に学習できる内容には限りがあります。

そうした状況を少しでも補足しようとしたのが、この学習用CDです。5分の休み時間の間でもチャレンジできるように、クイズは1問2

分以内で完結できるよう工夫されています。残部が若干ありますので、関心のある方は原子力対策課までご連絡ください。

村民の皆さんに原子力を正しく理解していただくために、原子力関連施設等の見学会も毎年実施しています。緊急被ばく医療施設やがん陽子線治療施設、J-PARC（大強度陽子加速器施設）、防災・緊急事態応急対策施設、原子力オフサイトセンター、原子力緊急時支援研修センター等々、毎回村内外のさまざまな施設や機関を組み合わせで見学コースをつくり、参加者を募っています。コースによっては、3倍を超える大勢の方からの申し込みがあり、抽選で参加者を決めさせていただく場合もあります。

今後も、皆さんのご意見やご感想を参考に、より充実した見学会を企画してまいりますので、どうぞご期待ください。

●問い合わせ 原子力対策課原子力・防災担当 (☎282-1711 内線1519)

# いんぽお めーしょん

役場の  
電話

電話番号 ☎ 282-1711(代表)  
屋外放送が無料で聞けるテレホンサービス(☎0120-42-4848)

## ●人口と世帯数●

|                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| 平成 23 年 2 月 1 日 現在 (前月比) |                  |
| 世帯数                      | 14,367 世帯 (+ 11) |
| 総人口                      | 37,503 人 (- 3)   |
| 男                        | 18,912 人 (+ 7)   |
| 女                        | 18,591 人 (- 10)  |

## ●3月の休日診療●

診療時間 午前9時30分から午後2時まで  
※正午～午後1時を除きます。

| 期日     | 医療機関名       | 電話番号     |
|--------|-------------|----------|
| 13日(日) | 村立東海病院      | 282-2188 |
| 20日(日) | 東原クリニック     | 283-2301 |
| 21日(月) | 村立東海病院      | 282-2188 |
| 27日(日) | 石井整形外科クリニック | 270-5141 |

救急医療機関をお探しのときは ▼毎日…  
24時間対応

茨城県救急医療情報コントロールセンター  
(☎241-4199)

茨城子ども救急電話相談 ▼午前9時～午後  
5時…日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1  
月3日)▼午後6時30分～11時30分…毎日

プッシュ回線の固定電話、携帯電話から  
(☎ #8000)

すべての電話から (☎ 254-9900)

## ●窓口業務時間延長●

実施日時 第1・3木曜日 午後7時まで

【実施課】主な取り扱い業務※

【住民課】住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行等

【保健年金課】保険や年金に関する各種手続き、母子健康手帳の交付等

【社会福祉課】保育所の手続き、子ども手当・児童扶養手当の申請等

【会計課】国税と県税を除く各種税金・使用料等の支払い

【税務課】各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

【水道課】上水道の手続き、上下水道料金の支払いなど

※詳しくは、村公式ホームページをご覧ください。

## 暮らし



### 「豊岡なぎさの森」の緑地保全 活動を実施します

ライオンズクラブ・商工会・観光協会と村では、「豊岡なぎさの森」の豊かな自然を保全するため、除草や樹木の剪定作業等を実施します。皆さんも緑地保全活動を通して、自然環境をいたわる心をはぐくみませんか。ぜひご参加ください。

期日▼3月19日(土)  
時間▼午前8時から2時間程度  
※荒天時は中止します。

場所▼豊岡なぎさの森(豊岡海岸手前)



### 岡都市政策課緑化推進担当(内線 1243)

### 「森林ボランティア育成講座」を開催

森のボランティア茨城では、社団法人国土緑化推進機構「緑の募金事業」の助成を受け、「森林ボランティア」を志す方への入門講座を開催します。森林整備体験を通して、技能と理論を身に付け、楽しく活動してみませんか。

期日▼4月17日(日)、5月7日(土)  
29日(日)、6月18日(土)・19日(日)、7月2日(土)・24日(日)

時間▼原則 午前9時30分～午後3時  
場所▼水戸市不動山国有林、笠間市飯田民有林、茨城町小幡民有林、大子町「奥久慈憩いの森」(合宿)

### 定員▼20人

内容▼主に里山・人工林での各種森林整備体験や講義を行います。

受講料▼1万円/人 ※交通費・合宿費は自己負担となります。

申・岡中村栄三さん(森のボランティア茨城代表 ☎274局5287)

### 心身に障がいのある方に対する 自動車税の減免制度があります

県税事務所では、心身に障がいのある方が障がい克服し、健常者と同様な社会生活を営んでいけるよう、障がいのある方が使用する自動車の自動車税または、自動車取得税を減免する制度を設けています。どうぞご利用ください。

対象▼身体障害者手帳・戦傷病者手帳 精神障害者保健福祉手帳・療育

手帳のいずれかをお持ちの方が、通院・通学・通所または生業のために使用する自動車(1台/人)  
※障がいの区分、等級により減免できない場合があります。

申・岡県税事務所備え付けの減免申請書に必要書類を添えて、現在所有している自動車の場合は、5月31日(火)までに、常陸太田県税事務所常陸太田市山下町4119 ☎0294・80・3314へ、新規登録する自動車の場合は、登録日から30日以内に、水戸県税事務所自動車税分室(水戸市住吉町292・10 ☎247局1297)へ提出してください。詳しくは、各県税事務所にお問い合わせください。※軽自動車税については、東海村税務課(役場行政棟1階内線1115)へお問い合わせください。

## 老朽化した消火器の取り扱いにご注意ください

近年、老朽化した消火器の破裂による負傷事故が発生しています。さびや傷等がある消火器は絶対使用しないでください。なお、消火器を廃棄する場合は、平成22年1月から運用している「消火器リサイクルシステム」に基づき、消火器販売の専門業者等に廃棄(有料)を依頼してください。※消防署・清掃センターでは処理できません。



## 一般ドックまたは脳ドック受診費用の一部を補助します

**対象**▼国民健康保険に加入し、国民健康保険税を完納している世帯に属している20歳から74歳までの方  
▼後期高齢者医療保険に加入し、後期高齢者医療保険料を完納している方  
※補助人数に制限はありません。  
**補助対象の医療機関等**▼下表参照  
**その他**▼①一般ドックと村の特定健康診査・高齢者健康診査、各種がん検診(胃がん・肺がん・大腸がん)を併用することはできません。②医療機関への予約は個人で行ってください。

| 脳ドック   |         | 一般ドック  |         |
|--|---------|--|---------|
| 医療機関名等   | 自己負担額   | 医療機関名等   | 自己負担額   |
| 聖麗メモリアル病院脳ドックセンター(日立市茂宮町841 ☎0294-52-8531)       | 8,400円  | 村立東海病院(東海村村松2081-2 ☎282-2188)                    | 12,000円 |
| 日立製作所ひたちなか総合病院総合健診センター(ひたちなか市石川町20-1 ☎354-6795)  | 14,000円 | 日立製作所ひたちなか総合病院総合健診センター(ひたちなか市石川町20-1 ☎354-6795)  | 13,300円 |
| 日立製作所日立総合病院日立総合健診センター(日立市城南町2-1-1 ☎0294-23-3971) | 14,000円 | 日立製作所日立総合病院日立総合健診センター(日立市城南町2-1-1 ☎0294-23-3971) | 13,300円 |
| ブレインピア南太田(常陸太田市谷河原町1183-1 ☎0294-70-1711)         | 12,250円 | 茨城県メディカルセンター(水戸市笠原町489-4 ☎243-1111)              | 13,300円 |

③補助対象外の検査費用等は各医療機関へお問い合わせください。  
**申・関** 4月11日(月)から平成24年3月2日(金)までに、保険証と印鑑を持参の上、保健年金課国保年金担当(役場行政棟1階 内線1132)へ申し込みください。  
※医療機関へ予約した後、必ず受診前に申請してください。



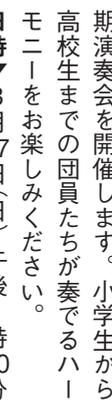
## 「脳脊筋体操教室」を開催

脳を刺激し、活性化させながら筋力アップを図る「脳脊筋体操教室」を開催します。  
**期日**▼4月5日・12日・19日、5月10日・17日・24日、6月7日・14日・21日、7月5日・12日・19日、8月2日・9日・23日、9月6日・20日・27日(すべて火曜日全18回)  
**時間**▼Aクラス：午前9時45分～10時45分 Bクラス：午前11時～正午  
**場所**▼総合福祉センター「絆」  
**対象等**▼村内在住でおおむね65歳以上の方(各クラスとも先着40人)  
※初参加の方を優先します。  
**参加費**▼1800円/人  
**申・関** 3月14日(月)から25日(金)までに、高齢者センター(☎282局4300)へ申し込みください。



## 「東海村少年少女合唱団」第29回定期演奏会を開催

少年少女合唱団による、第29回定期演奏会を開催します。小学生から高校生までの団員たちが奏でるハーモニイをお楽しみください。  
**日時**▼3月27日(日) 午後1時30分  
**開演**(午後1時開場)  
**場所**▼東海文化センター  
**内容**▼第1ステージ：合唱組曲「駿河のうた」 第2ステージ：合唱ミュージカル「くいしんぼうララバイ」 第3ステージ：ギターとともに「ありがとう」ほか  
**入場料**▼無料  
**関** 社会教育課文化スポーツ振興担当(内線1423)



## 「女性のための囲碁教室」を開催

女性にも囲碁に親しんでもらうため、囲碁教室を開催します。女性の皆さん、囲碁を覚えてみませんか。  
**期間**▼4月から平成24年3月までの土曜日(月2回)  
**時間**▼午前10時～正午  
**場所**▼東海文化センター  
**対象等**▼村内在住・在勤・在学中で中学生以上の女性(先着20人)  
**講師**▼囲碁連盟会員  
**参加費**▼年額1000円/人  
**申・関** 3月13日(日)から4月10日(日)までの午前9時～午後5時に、東海村文化スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282局8511)へ申し込みください。

**募集**

**「むすこーラス東海」会員募集**

ストレッチ体操をしながら、楽しく歌いませんか。  
**活動日**▼毎週火曜日  
**時間**▼午前10時～正午  
**場所**▼合同庁舎  
**会費**▼2000円/月  
**申**・岡富永寿子さん(☎282局8209)

**募集**

**「JUN(ジュン)バンド」会員募集**

楽器の演奏を楽しみながら、音楽の仲間を増やしませんか。  
**活動日**▼第2・4日曜日  
**時間**▼午後1時30分～6時  
**場所**▼舟石川コミュニティセンター  
**会費**▼必要に応じて徴収します。  
**申**・岡中村淳さん(☎282局4495)

**募集**

**「青竹ストレッチ」会員募集**

青竹ビクス、ストレッチヨガ、骨盤体操を行い、健康増進を図っていただきます。一緒にリフレッシュしませんか。  
**活動日**▼毎週木曜日  
**時間**▼午前10時～11時15分  
**場所**▼中央公民館  
**募集人員**▼5人程度  
**会費**▼2000円/月  
**申**・岡吉村弘子さん(☎282局2903)

**募集**

**「東海マジシャンズクラブ」会員募集**

手品を覚えて、一緒に地域のまつりなどで発表しませんか。  
**活動日**▼第3木曜日  
**時間**▼午後6時30分～9時  
**場所**▼石神コミュニティセンター  
**会費**▼6000円/年  
**申**・岡照沼朗男さん(☎283局0752)

**募集**

**乗馬少年団員募集**

乗馬を通して、仲間との共同作業による助け合い精神の育成や物の大切さ、言葉遣い、礼儀作法等を学びます。  
**活動日**▼毎週土・日曜日  
**時間**▼午前9時～正午  
**場所**▼東海馬事苑舟石川845・4  
**対象**▼小学3年生～中学2年生  
**団費**▼月額2000円/人  
**申**・岡尾崎嗣朗さん(☎282局7056)



**「総合計画シンポジウム」を開催**

総合計画審議会において「村民の叡智が生きるまちづくり〜今と未来を生きる全ての命あるもののために〜」

を基本理念とする「東海村第5次総合計画」がまとめられました。村では「東海村第5次総合計画」の完成を宣言し、真に豊かな社会の実現と10年後も持続可能なまちづくりのスタートに向けた、シンポジウムを開催します。ぜひご参加ください。

**期日**▼3月29日(火)  
**時間**▼午後3時～5時30分  
**場所**▼東海村研究交流プラザ(白方162・1)

**定員**▼200人程度  
**講師**▼大森彌さん(東京大学名誉教授)  
**参加費**▼無料  
**岡**政策推進課政策推進担当(内線1331)※詳しくは、村公式ホームページをご覧ください。

**テクノ交流館リコッティで映画上映会を開催**

テクノ交流館リコッティでは、友の会交流活動行事として、映画上映会を開催します。ぜひご来場ください。  
**期日**▼3月21日(月・祝)  
**時間**▼午後2時～3時40分(午後1時30分開場)  
**場所**▼テクノ交流館リコッティ  
**定員**▼先着250人  
**作品名**▼「カンフーパンダ」  
**入場料**▼無料  
**岡**日本原子力研究開発機構テクノ交流館リコッティ(☎306局1155)  
 ※事前申し込みは不要です。

**募集**

**茨城県警察官募集**

**受験資格**▼昭和57年4月2日以降に生まれ、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した方、もしくは平成24年3月31日までに卒業見込みの方または、人事委員会が同等と認める方  
 ※下表の身体基準を満たす場合に限る。

|    |                                     |                                       |
|----|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 男性 | 身長160cm以上、<br>体重47kg以上、<br>胸囲78cm以上 | 両眼とも裸眼視力0.6以上、または矯正視力1.0以上、職業に支障がないこと |
| 女性 | 身長155cm以上、<br>体重45kg以上              | 遠行に支障がないこと                            |

**募集人員**▼男性警察官A：17人程度  
 女性警察官A：80人程度  
**第1次試験**▼5月8日(日)に、教養試験・論文試験を行います。※第2次試験の日時等は、第1次試験合格者に連絡します。  
**申**・岡 4月13日(水)までに、茨城県警察本部(水戸市笠原町978・6 ☎0120・314058  
<http://www.pref.ibaraki.jp/koten/>)またはひたちなか西警察署(☎272局0110)をはじめとする県内の警察署へ申し込みください。  
 ※インターネットからの申し込みは、茨城県警察本部ホームページをご覧ください。





みぎわ 幼稚園 ● やないももか 野内萌々香ちゃん

縄跳び

縄跳びをしているところを描いてくれた萌々香ちゃん(6歳)。大好きなピンク色の服を着ている方が萌々香ちゃんなのだそう。「好きなことは何かな?」と聞くと「体操!」と元気いっぱい答えてくれました。

ぼくの夢 Dream-120 わたしの夢



夢は…。 “幼稚園の先生”

照沼小学校5年 ● 照沼岬

私の夢は幼稚園の先生になることです。

私がこの夢を持ったのは、4歳になる妹が幼稚園に通うようになってからです。私はよく妹の面倒を見るときに、折り紙を折ってあげたりピアノを弾いてあげたりします。そうすると妹はとても喜びます。私が幼稚園児だったころも、先生が上手に歌の伴奏をしてくれたり絵本を読んでもくれたりしました。そして、そんな先生が私は大好きでした。

先生は一人でたくさんの小さな子どもたちの世話をしながら、友達とのかかわり方や基本的な生活の習慣、集団での行動の仕方等、多くのことを教えなければならぬので大変な仕事だと思います。

私は、幼稚園児が毎日楽しく通えるような優しくしっかりとした先生になりたいと思います。そのために、今私にできることを一つ一つ努力していきたいと思っています。

わが家の子育て奮戦記

「生まれてきてくれてありがとう!」

今なら素直にそう言えます。

娘 彩歌(5歳)は、4月から年長に進級する最近ちょっぴり反抗期の生意気さん。息子の颯人(1歳)はそんなお姉ちゃんのまねを何でもしたがるいたずらっ子です。

結婚してすぐに娘ができ、右も左も分からないまま、私の母としての生活が始まりました。すべてが初めての事だらけで、オムツ替えさえままならなかったあのころ…広い世界に私一人だけ取り残されたような気持ちになり、娘と一緒に泣いて大泣きしたことを覚えています。それも1回だけではなく何度も…。そして、そんな私を見て「また泣いてる」と困った顔の主人のことも…。

今は笑って話せますが、当時の私は本当に余裕がなく、何をやるにも焦っていました。何しろ育児本に書いてある通りに事が進まないのです!!

なかなか寝返りをしないし、しなと思っても今度はお座りができないし…といった感じに、すべてがマイナスにしか考えられなく

表紙の「ひと」水越 満理子



なっていました。娘には娘なりの成長があるのに、当時の私にはそんなことさえ分からなかったのです。「すべてマニュアル通りに完璧に!」なんて絶対無理なのに、変なところで頑固になっていました。

そんな私の苦労を知ってか知らずか、娘はすくすくと成長し、颯人も生まれ、気付いたときには幼稚園に入園! 「早いな…。これからはもっと早く感じるのだろうか」と思う今日このごろです。

「ママ、今日ね、幼稚園のおやつチョコレートだったよ」とうれしそうに話してくれる彩歌。自分の遊びが一段落すると、颯人を抱っこしたり、追いかけてっこをしたりして一緒に遊んでくれます。危なっかしいときもあるけれど、頼りになるお姉ちゃんに育ってくれていることをうれしく思います。そして、そのお姉ちゃんの下、たくましく生きている颯人の成長も…。私たちを支えてくださっているたくさんの方々、本当に感謝しています。

私はこの子たちの母親になれて幸せです。